

平成26年第1回玄海町議会定例会会議録

招 集 年 月 日	平成26年3月10日（月曜日）					
招 集 場 所	玄 海 町 議 会 議 場					
開 閉 会 日 時 及 び 宣 告	開 会	平成26年3月10日午前9時00分			議 長	上 田 利 治 君
	散 会	平成26年3月10日午前10時2分			議 長	上 田 利 治 君
応（不応）招議 員及び出席並び に欠席議員	議席 番号	氏 名	出 席 等の別	議席 番号	氏 名	出 席 等の別
	1	井 上 正 旦 君	○	2	山 口 定 君	○
○ 出 席	3	脇 山 奉 文 君	○	4	池 田 道 夫 君	○
× 欠 席	5	脇 山 伸 太 郎 君	○	6	友 田 国 弘 君	○
× 不応招	7	中 山 昭 和 君	○	8	古 舘 義 純 君	○
出 席 12名	9	中 山 敏 夫 君	○	10	岩 下 孝 嗣 君	○
欠 席 0名	11	藤 浦 皓 君	○	12	上 田 利 治 君	○
会議録署名議員	5 番	脇 山 伸 太 郎 君		4 番	池 田 道 夫 君	
地方自治法第 121条第1項に より説明のため 出席した者の職 氏名	町 長	岸 本 英 雄 君		副 町 長	鬼 木 茂 信 君	
	教 育 長	小 柳 勉 君		会 計 管 理 者	古 舘 秀 喜 君	
	管 理 統 括 監	小 野 茂 行 君		政 策 統 括 監	池 田 正 彦 君	
	総 務 課 長	右 寺 直 樹 君		財 政 企 画 課 長	西 立 也 君	
	税 務 課 長	杉 谷 裕 子 君		住 民 福 祉 課 長	松 本 恵 一 君	
	保 健 介 護 課 長	池 田 則 子 君		産 業 振 興 課 長	山 口 清 二 君	
	ま ち づ くり 課 長	中 山 昇 洋 君		生 活 環 境 課 長	小 山 康 人 君	
	教 育 課 長	前 川 公 望 君				
職務のために議 場に出席した者 の氏名	事 務 局 長	青 木 敏 治		議 会 事 務 局 係 長	山 口 照 明	

平成26年第1回玄海町議会定例会議事日程（第1号）

平成26年3月10日 午前9時開会

- 日程1 会議録署名議員の指名について
- 日程2 会期の決定について
- 日程3 議長の諸報告
- 日程4 町長の行政報告
- 日程5 議案第2号 玄海町固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 日程6 議案第3号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第4号 玄海町基金設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第5号 玄海町奨学資金貸付条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第6号 玄海町社会教育委員条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第7号 玄海海上温泉パレアの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第8号 玄海町漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第9号 玄海町水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第10号 東松浦郡玄海町と唐津市における障害程度区分の審査判定に係る事務の委託に関する規約の変更に係る協議について
- 議案第11号 玄海町と唐津市における電子計算処理業務に係る事務の委託の廃止に関する協議について
- 議案第12号 町道路線の認定について
- 議案第13号 町道長倉藤平線改良（1工区）工事変更請負契約について
- 議案第14号 玄海町特別養護老人ホーム「玄海園」放射線防護対策改修工事変更請負契約について
- 議案第15号 平成25年度玄海町一般会計補正予算（第7号）
- 議案第16号 平成25年度玄海町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- 議案第17号 平成25年度玄海町介護保険特別会計補正予算（第3号）
- 議案第18号 平成25年度玄海町下水道事業特別会計補正予算（第3号）

- 議案第19号 平成25年度玄海町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- 議案第20号 平成25年度玄海町水道事業特別会計補正予算（第4号）
- 議案第21号 平成26年度玄海町一般会計予算
- 議案第22号 平成26年度玄海町国民健康保険特別会計予算
- 議案第23号 平成26年度玄海町介護保険特別会計予算
- 議案第24号 平成26年度玄海町下水道事業特別会計予算
- 議案第25号 平成26年度玄海町後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第26号 平成26年度玄海町水道事業特別会計予算

午前9時 開会

○議長（上田利治君）

おはようございます。ただいまの出席議員は12名であります。定足数に達しておりますので、これより平成26年第1回玄海町議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本定例会に執行部から議案が送付されておりますので、職員に朗読させます。

○議会事務局長（青木敏治君）

〔朗読省略〕

○議長（上田利治君）

本日の議事日程につきましては、あらかじめお手元に配付しております議事日程表によって、御了承方お願いいたします。

日程1 会議録署名議員の指名について

○議長（上田利治君）

日程1. 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第108条の規定により、5番脇山伸太郎君、4番池田道夫君を指名いたします。

日程2 会期の決定について

○議長（上田利治君）

日程2. 会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日3月10日から26日までの17日間とし、本会議を10日、13日及び26日の3日間、予算特別委員会を14日、17日、19日、20日、24日及び25日の6日間、休会を11日、12日、15日、16日、18日及び21日から23日までの8日間といたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田利治君）

異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は、本日3月10日から26日までの17日間とすることに決定いたしました。

日程3 議長の諸報告

○議長（上田利治君）

日程3. 議長の諸報告を行います。

地方自治法第235条の2第3項の規定による監査委員からの例月現金出納検査の報告と、昨年12月から本年2月までの玄海原子力発電所の運転状況等の報告につきましては、お手元に配付しております書類により御了承方お願いいたします。

1月21日に佐賀県町村議会議長会の政策研究委員会及び議長会議が開催され出席いたしました。政策研究委員会では、「東南アジアASEAN諸国の経済概況について」と題し、佐賀県国際戦略グループ国際経済担当係長の江口氏による講演が行われたところでございます。

会議では、全国・県町村議会議長会表彰候補者の決定及び平成26年度基本方針及び事業計画・予算方針並びに予算案等について協議を行ったところでございます。

次に、2月4日に唐津赤十字病院運営協議会が開催され、岸本町長と出席いたしました。

詳細につきましては、後ほど町長から報告があると思いますので、省略いたします。

次に、2月12日に佐賀県町村議会議長会の第67回定期総会が開催され、出席いたしました。

総会では、全国町村議会議長会表彰の伝達及び佐賀県町村議会議長会の表彰が行われ、その後、議事に入り、会務報告、平成24年度歳入歳出決算の認定、平成26年度基本方針及び事業計画・予算方針（案）並びに歳入歳出予算（案）が審議され、全て原案どおり決定されたところであります。

最後に町村議会では、それぞれの地域の自主・自立性を高めることを主眼とする地方分権改革を積極的かつ着実に推進していかなければならない。与党において国会に提出する動きがある道州制の導入には断固反対するなどの決議を採択し閉会したところでございます。

以上をもちまして、議長の諸報告を終わります。

日程４ 町長の行政報告

○議長（上田利治君）

日程４．町長の行政報告を求めます。岸本町長。

○町長（岸本英雄君）

おはようございます。本日は、平成26年第1回玄海町議会定例会を招集しましたところ、議員の皆様には大変御多忙の中、御出席をいただきましてありがとうございます。

それでは、12月定例会以降、今日までの主なものについて行政報告を申し上げます。

まず、1月9日に佐賀市で町長例会が開催をされ、出席をいたしました。

会議では、平成26年度法令外負担金について、県観光課より説明があり、平成25年度から、観光地として佐賀を強く印象づけるため、観光客に対し「食」をキーワードにした特別対策事業「泊・食（ぱく・ぱく）♪佐賀旅キャンペーン」と「旅行商品造成強化事業」が実施されており、市町の負担額については、平成25年度負担額と同額程度をお願いしたいとのことでございました。

また、平成26年度における東日本大震災被災市町村への中長期的な職員の派遣について、被災地においては復興事業が本格化し、これまで以上に職員数の不足が深刻化してきており、職員の派遣について再度要請されました。

被災市町村では、即戦力となる人材を確保するための任期付職員の採用や、退職者の再任用制度の活用などが積極的に行われておりますが、さらなる人材確保策として、行政実務経験のある市町村の元職員を活用したいとして、働く意欲のある元職員の情報提供も要請されたところでございます。

次に、2月4日に唐津市で唐津赤十字病院運営協議会が開催され、上田議長とともに出席をいたしました。

会議では、まず、平成25年度の病院運営状況について説明があり、2億円を超える黒字決算との見込みが公表されました。

また、平成26年度の事業計画案として、25年度に試験導入した医療バランス・スコアカードについて、26年度より各部門・部署への展開運用を図り、健全なる病院経営を目指すと同時に、改めて佐賀県北部医療圏の中核病院としての位置づけを明確にし、緊急医療を初め急性期医療、がん診療、地域完結型医療、地域医療連携の役割を果たし、経営の安定化と医療

提供体制の整備に取り組むとの説明がなされました。

また、新病院建設につきましては、平成26年2月の入札後、3月に工事着手し、平成26年度は掘削工事、基礎工事及び地上躯体工事を主として実施するとの説明がなされました。

その後、新聞等でも報道されましたので、御存じかと存じますが、2月6日に入札が執行され、機械設備に関しては落札がされておりますが、建築本体及び電気設備については、応札額が予定価格を下回らなかったことから不落となっております。

入札が不落となった場合、入札参加業者と随意契約について協議するとされていることから、現在、その協議がなされているとのことでございます。

ただし、協議が長引くと開院時期に影響を与えることから、このまま交渉を続けるのか、再入札を実施するのか、早い時期に決断したいとの考えのようでございます。

再入札を執行する場合の時期については、本年5月ごろを予定されており、6月に工事着工できれば当初計画より2カ月おくれの完成となりますが、当初計画では完成から開院までの準備期間を4カ月とされておりましたので、準備期間を調整することによって、計画どおり平成28年5月の開院時期は守りたいとの意向でございました。

次に、2月12日に佐賀市で土地改良事業団体連合会総会が開催をされ、出席をいたしました。

総会では、平成24年度事業報告及び一般・特別会計収支決算並びに財産目録の承認、平成25年度補正予算理事会専決処分の承認、賦課金の賦課基準及び徴収方法、役員報酬、平成26年度事業計画並びに一般・特別会計収支予算、運営資金一時借入れ並びに歳計現金預入先決定、監査細則の一部改定、役員の補欠選任、計8件の議案について審議が行われ、全て原案どおり承認されたところでございます。

また、平成26年度の事業計画案として、農業・農村は、安全・安心な食糧の供給とともに、地域環境の保全、美しい景観の育成、国土の保全や水資源の涵養など多面的機能を発揮し、豊かで住みよい国土の形成に寄与してきた。国の農業政策においても、食糧供給の強化を図る農業農村整備事業は極めて重要なものと位置づけられていることから、今後は老朽化した農業水利施設の保全管理や農地の排水対策などに重点を置いて、地域の実情に応じた施策を実施されることとなっております。本会としては、これらの施策の実現に向けて農業農村整備を積極的に推進し、会員の利益増進に努めるとの説明がなされました。

次に、2月13・14日に東京の都道府県会館で全国棚田（千枚田）連絡協議会理事会及び幹

事会が開催をされ、出席をいたしました。

会議では、平成26年度全国棚田サミット開催内容、平成27年度以降のサミット開催地、平成26年度事業計画及び歳入歳出予算、新役員体制、中山間地域に対する各種法制度要望、計5件の議案について審議が行われ、全て原案どおり承認されたところでございます。

本協議会が主催する全国棚田サミットは、第1回が平成7年に高知県檜原町で開催されたことに始まり、平成25年までに19回の全国サミットが開催をされており、昨年10月の協議会総会において、平成27年の第21回全国サミットの開催地として、ここ玄海町を御決定いただいております。

佐賀県では既に、西有田町で平成8年の第2回全国サミット、旧相知町で平成16年の第10回全国サミットが開催をされており、県内で3回目の全国棚田サミットとなる予定でございます。

次に、2月20日に佐賀市で佐賀県町村会定期総会が開催をされ、出席をいたしました。

総会では、自治功労者の表彰、県知事の祝辞の後に、平成25年会務報告、平成25年災害共済事業報告、平成25年度一般会計補正予算、平成24年度町村会等会計決算、平成26年度事業計画及び予算案が審議され、可決承認されたところでございます。

また、大会決議として、1つ、全国的な防災・減災対策を推進すること、1つ、真の地方分権改革を推進すること、1つ、「道州制推進基本法案」の国会提出と道州制の導入には反対すること、1つ、地方交付税を復元・増額するとともに、財源調整機能、財源保障機能を堅持すること、1つ、償却資産に係る固定資産税を堅持するとともに、自動車取得税の見直しは代替財源の確保を前提とすること、1つ、TPP交渉に当たっては、国益の堅持と重要5品目等聖域の確保に万全を期すること、1つ、農林漁業・中小企業の振興と地域の活性化を推進すること、以上を決議して閉会されました。

次に、2月27日に佐賀市で佐賀県市町総合事務組合議会定例会が開催をされ、出席をいたしました。

会議では、佐賀県自治会館の管理に関する条例の一部改正、平成25年度一般会計補正予算、平成25年度交通災害事業特別会計補正予算、平成26年度一般会計予算、平成26年度交通災害事業特別会計予算、計5件の議案について審議が行われ、全て原案どおり承認されたところでございます。

次に、2月28日に佐賀市で、佐賀県国保連合会通常総会が開催をされ、出席をいたしまし

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田利治君）

以上をもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。本件は、人事案件ですので、討論を省略して採決したいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田利治君）

御異議なしと認めます。よって、討論を省略して直ちに採決いたします。

議案第2号 玄海町固定資産評価審査委員会委員の選任については、原案のとおり同意することに賛成諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（上田利治君）

起立全員と認めます。よって、本件は原案のとおり同意することに決定いたしました。

日程6 議案第3号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第4号 玄海町基金設置条例の一部を改正する条例の制定について

議案第5号 玄海町奨学資金貸付条例の一部を改正する条例の制定について

議案第6号 玄海町社会教育委員条例の一部を改正する条例の制定について

議案第7号 玄海海上温泉パレアの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第8号 玄海町漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について

議案第9号 玄海町水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

議案第10号 東松浦郡玄海町と唐津市における障害程度区分の審査判定に係る事務の委託に関する規約の変更に係る協議につ

いて

- 議案第11号 玄海町と唐津市における電子計算処理業務に係る事務の委託の廃止に関する協議について
- 議案第12号 町道路線の認定について
- 議案第13号 町道長倉藤平線改良（1工区）工事変更請負契約について
- 議案第14号 玄海町特別養護老人ホーム「玄海園」放射線防護対策改修工事変更請負契約について
- 議案第15号 平成25年度玄海町一般会計補正予算（第7号）
- 議案第16号 平成25年度玄海町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- 議案第17号 平成25年度玄海町介護保険特別会計補正予算（第3号）
- 議案第18号 平成25年度玄海町下水道事業特別会計補正予算（第3号）
- 議案第19号 平成25年度玄海町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- 議案第20号 平成25年度玄海町水道事業特別会計補正予算（第4号）
- 議案第21号 平成26年度玄海町一般会計予算
- 議案第22号 平成26年度玄海町国民健康保険特別会計予算
- 議案第23号 平成26年度玄海町介護保険特別会計予算
- 議案第24号 平成26年度玄海町下水道事業特別会計予算
- 議案第25号 平成26年度玄海町後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第26号 平成26年度玄海町水道事業特別会計予算

○議長（上田利治君）

日程6．議案第3号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定についてから議案第26号 平成26年度玄海町水道事業特別会計予算までの以上24件を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。岸本町長。

○町長（岸本英雄君）

それでは、提案しております議案について、提案理由の説明を申し上げます。

条例の一部改正が7件、事務委託に係る協議が2件、町道路線の認定が1件、契約案件が2件、平成25年度各会計の補正予算が6件、平成26年度各会計の当初予算が6件、合わせて24件でございます。

議案番号順に申し上げていきたいと思っております。

まず、議案第3号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定につきましては、現在の小・中学校の数に応じて校医及び薬剤師の定数を改正するものでございます。

次に、議案第4号 玄海町基金設置条例の一部を改正する条例の制定につきましては、佐賀県ではICT機器の整備や、それらを活用した教育による児童・生徒の学力向上、社会経済の進展に対応した知識、技能の習得などを目的とした先進的なICT利活用教育の推進が進められており、昨年12月に県内における先進的ICT利活用教育の推進を図るため、ICT機器整備における市町の財政負担軽減を目的として、佐賀県先進的ICT利活用教育推進事業臨時交付金が創設をされております。

この制度の創設を受けまして、玄海町においても学校のICT機器整備を行い、ICT利活用教育の推進並びに子供たちの学習環境充実を図る事業に要する経費の財源に充てるために、新たに玄海町ICT利活用教育推進基金を創設するものでございます。

次に、議案第5号 玄海町奨学資金貸付条例の一部を改正する条例の制定につきましては、奨学資金の返還につきまして、返還期間の延長を行い、返還者の負担軽減と奨学資金貸付制度の利用促進を図ることを目的として、本条例の改正を行うものでございます。

次に、議案第6号 玄海町社会教育委員条例の一部を改正する条例の制定につきましては、地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の公布に伴う社会教育法の一部改正及び社会教育委員及び公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって、参酌すべき基準を定める奨励の一部を改正する奨励が公布されたことに伴いまして、社会教育委員の委嘱基準が新たに定められ、平成26年4月1日から施行されますことから、本条例も所要の改正を行うものでございます。

次に、議案第7号 玄海海上温泉パレアの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定につきましては、社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法等の一部を改正する等の法律及び社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜

本的な改革を行うための地方税法及び地方交付税法の一部を改正する法律により、消費税等の税率が平成26年4月1日から8%に引き上げられることとされたことに伴いまして、パレオ利用料金を見直すこととしたため、本条例の改正を行うものでございます。

次に、議案第8号 玄海町漁港管理条例の一部を改正する条例の制定につきましては、全議案と同様に、法改正により消費税等の税率が平成26年4月1日から8%に引き上げることとされたことに伴いまして、本条例も所要の改定を行うものでございます。

次に、議案第9号 玄海町水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定につきましては、地方公営企業法施行規則等の一部を改正する省令が、平成24年1月27日に公布されたことに伴い、本町においても平成26年度から新会計制度を導入する必要性が生じております。新会計制度においては、貸倒引当金の計上が義務づけられるため、本条例も所要の改正を行うものでございます。

次に、議案第10号 東松浦郡玄海町と唐津市における障害程度区分の審査判定に係る事務の委託に関する規約の変更に係る協議につきましては、地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律の施行により、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の一部改正に伴い、本規約も所要の改正を行う必要性が生じております。

他の普通地方公共団体に事務の一部を委託する場合には、協議により規約を定めることとされており、規約の変更や廃止については関係普通公共団体の議会の議決が必要とされております。つきましては、地方自治法第252条の14第2項の規定により、別紙のとおり、東松浦郡玄海町と唐津市における障害程度区分の審査判定に係る事務の委託に関する規約の一部を変更する規約を定めることにつきまして協議をお願いするものでございます。

次に、議案第11号 玄海町と唐津市における電子計算処理業務に係る事務の委託の廃止に関する協議につきましては、前議案と同様に、平成17年1月1日より、地方自治法第252条の14の規定に基づき、唐津市に電子計算処理業務に係る事務を委託してまいりましたが、平成26年3月31日をもって委託を廃止することとしたため、規約を廃止する必要性が生じております。つきましては、地方自治法第252条の14第3項の規定において、準用する同法第252条の2第3項本文の規定により、別紙のとおり玄海町と唐津市における電子計算処理業務に係る事務の委託に関する規約を廃止する規約を定めることにつきまして協議をお願いするものでございます。

次に、議案第12号 町道路線の認定につきましては、主要地方道県道肥前呼子線の一部について、佐賀県から玄海町へ移管を受けた部分の町道認定することにつきまして、道路法第8条第2項の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

1 路線目の路線名が、長倉大鳥一号線、起点は玄海町大字長倉字神屋1193番5地先、終点は玄海町大字牟形字大鳥2653番地先、延長は4,147.5メートル、幅員が4.2から11.4メートルでございます。

2 路線目の路線名が、長倉大鳥二号線、起点は玄海町大字牟形字大鳥797番81地先、終点は玄海町大字牟形字大鳥797番43地先、延長は185.9メートル、幅員が5.0から8.4メートルでございます。

次に、議案第13号 町道長倉藤平線改良（1工区）工事変更請負契約につきましては、平成25年5月17日に請負契約をした町道長倉藤平線改良（1工区）工事について、契約額の変更及び工期の延長に係る変更契約を締結したいので、地方自治法第96条第1項第5号及び玄海町議会議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

工事名は、平成25年度佐賀県核燃料サイクル補助金町道長倉藤平線改良（1工区）工事。

契約変更の方法は、当初の請負減率による契約変更。

契約額は、165,638,181円。契約前の契約額が135,298千円ですので、30,340,181円の増額となっております。

契約の相手方は、東松浦郡玄海町大字長倉926番地1、株式会社岸本組玄海支店、取締役支店長久保博務氏でございます。

変更前の成工日が、平成26年3月28日でしたものを、平成26年11月21日へと延長いたしております。

変更理由の主なものとしましては、一連の対策工の変更については、九州農政局との協議を経て決定していることから、対策工法検討及び協議期間に5カ月間を要したため、年度内工期では完成することが見込めない結果となっております。

また、計画変更を伴う増項分の予定施工期間が3カ月を要することから、その分を加算した238日間の工期延長を行いたいとするものでございます。

次に、議案第14号 玄海町特別養護老人ホーム「玄海園」放射線防護対策改修工事変更請負契約につきましては、平成26年1月31日に請負契約を締結した玄海町特別養護老人ホーム

「玄海園」放射線防護対策改修工事について、工期の延長に係る変更契約を締結したいので、地方自治法第96条第1項第5号の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

工事名は、玄海町特別養護老人ホーム「玄海園」放射線防護対策改修工事。

簡易公募型プロポーザル方式による随意契約。

契約金額に変更はなく、237,090千円でございます。

契約の相手方は、山下設計・九電工企業連合施工部門構成員、佐賀県唐津市千々賀1番1号、株式会社九電工唐津営業所、所長岡卓也氏でございます。

変更前の成工日が、平成26年3月26日でしたものを、平成26年8月31日へと延長いたしております。

変更理由としましては、放射性物質を除去するフィルターユニットと、吸気ファン電源供給用の非常用自家発電設備につきまして、仕様に合わせた受注製作であるため、製作期間がかかり、工期内の納品が困難であると判明したため、納期及び設置作業を考慮した期間を延長したいとするものでございます。

次に、補正予算でございますが、議案第15号 平成25年度玄海町一般会計補正予算（第7号）は、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ809,426千円を減額し、補正後の総額を7,513,916千円とするものでございます。

今回の一般会計補正予算は、今年度の事務事業を精査し、歳入歳出に所要額の予算措置を行い、さらに継続費、債務負担行為の補正と繰越明許費設定の措置を行っております。

歳入補正の予算の主なものといたしましては、1款町税、1項町民税、2目法人の現年課税分9,856千円の減額。これは本町の法人税対象企業は、原子力発電所関連企業への依存度が高く、原子力発電所運転停止に伴い、関連企業の収益減少による減額でございます。

次に、11款分担金及び負担金、1項分担金の農林水産施設災害復旧費分担金47,825千円の減額、14款県支出金、2項県補助金の農林水産施設災害復旧費補助金22,068千円の増額は、昨年7月及び8月の梅雨前線豪雨等による農地農用施設に係る災害復旧工事に伴う補助率が確定したことによるものでございます。

次に、16款寄附金、1項寄附金のふるさと応援寄附金150,000千円の増額は、新聞、雑誌、テレビ等で玄海町ふるさと応援寄附金が紹介されたことによって、12月補正予算以降も多くの寄附をいただいたことによるものでございます。

次に、17款繰入金、2項基金繰入金の電源立地地域対策交付金基金繰入金、これは玄海町

立小・中学校整備事業分でございますが、512,900千円の減額は、小中一貫校建設工事の進捗状況に応じた出来高額の減額に伴う財政補正によるものなどの予算措置を行っております。

歳出補正予算の主なものといたしましては、3款民生費、1項社会福祉費、7目パレア管理費のパレア管理費29,765千円の減額は、パレア源泉ポンプ引き揚げ工事の完了とパレア源泉ポンプ取りかえ工事の契約金額が確定したことによるものでございます。

次に、10款教育費、6項小・中学校費、1目学校建設費636,640千円の減額は、小中一貫校建設工事の進捗に応じた出来高額見直しによるものなどの予算措置を行ったものでございます。

なお、継続費は、固定資産全域路線価付設業務、パレア源泉ポンプ取替工事、町立小中学校整備事業の年割額の変更、また、債務負担行為については、上場地区国営農地開発事業補助金の3事業分と、冷暖房氷蓄熱機使用料の限度額の変更に伴うものでございます。

さらに、障害者支援施設建設補助金、電源立地地域対策交付金事業、核燃料サイクル交付金事業、公共土木施設災害復旧事業の4事業の繰越明許費の設定を行うものでございます。

次に、議案第16号 平成25年度玄海町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）は、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ11,455千円を減額し、補正後の総額を985,010千円とするものでございます。

今回の補正予算は、今年度の事務事業を精査し、所要の予算措置を行ったものでございます。

主な歳入は、4款国庫支出金の療養給付費等負担金15,500千円の減額、8款共同事業交付金、保険財政共同安定化事業交付金8,736千円の減額、10款繰入金の基金繰入金15,500千円の増額等の予算措置を行ったものでございます。

主な歳出は、2款保険給付費の一般被保険者国民健康保険診療報酬給付費2,719千円の減額、8款共同事業拠出金の保険財政共同安定化事業拠出金8,736千円の減額の予算措置を行ったものでございます。

次に、議案第17号 平成25年度玄海町介護保険特別会計補正予算（第3号）は、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ57,738千円を減額し、補正後の総額を575,680千円とするものでございます。

今回の補正予算は、今年度の事務事業を精査し、保険給付費の見込み額の減額などで要の予算措置を行ったものでございます。

主な歳入は、1 款保険料の第 1 号被保険者保険料9,775千円、3 款国庫支出金の介護給付費国庫負担金9,174千円、4 款支払基金交付金の介護給付費交付金16,745千円、5 款県支出金の介護給付費県負担金9,591千円の減額と 7 款繰入金の一般会計繰入金7,216千円など、減額措置を行ったものでございます。

歳出は、2 款保険給付費の施設介護サービス給付費47,498千円、介護予防サービス給付費3,474千円などの減額の予算措置を行ったものでございます。

次に、議案第18号 平成25年度玄海町下水道事業特別会計補正予算（第3号）は、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ16,920千円を減額し、補正後の総額を250,315千円とするものでございます。今回の補正予算は、今年度の事務事業を精査し、所要の予算措置を行ったものでございます。

主な歳入は、4 款繰入金の一般会計繰入金15,786千円の減額、7 款国庫支出金の循環型社会形成推進交付金340千円の増額等の予算措置を行ったものでございます。

主な歳出は、2 款事業費の屋外排水設備事業費11,197千円の減額、合併処理浄化槽設置整備費3,609千円の減額等の予算措置を行ったものでございます。

次に、議案第19号 平成25年度玄海町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）は、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1,238千円を減額し、補正後の総額を71,745千円とするものでございます。

今回の補正予算は、今年度の事務事業を精査し、所要の予算措置を行ったものでございます。

主な歳入は、1 款後期高齢者医療保険料420千円の減額、3 款繰入金の一般会計繰入金818千円の減額で、歳出は広域連合納付金1,238千円の減額予算措置を行ったものでございます。

次に、議案第20号 平成25年度玄海町水道事業特別会計補正予算（第4号）でございますが、収益的収入及び支出で、収入を3,292千円、支出を1,516,838千円増額し、補正後の総額を、収入162,300千円、支出1,682,430千円とするものでございます。

支出予算については、資産の見直しによって生じる特別損失などについて、また、工事に伴う固定資産除去費について増額を行うものです。

資本的収入及び支出で、収入支出それぞれ7,716千円を減額し、総額を111,409千円とするものでございます。

次に、議案第21号 平成26年度玄海町一般会計予算から議案第26号 平成26年度玄海町水

道事業特別会計予算までの当初予算 6 件について、提案理由の御説明を申し上げます。

各会計予算の概要説明の前に、平成26年度の当初予算編成の方針について、御説明を申し上げます。

現在の国の財政状況は、人口高齢化等の要因によって歳出の増加が続く中、リーマンショック後の経済危機、東日本大震災への対応等が重なって、近年著しく悪化が進み、極めて厳しい情勢にあります。また、佐賀県においても、社会保障関係経費の自然増や公債費が高い水準で継続することにより、平成26年度も引き続き収支不足が生じるという試算結果となったことから、財政健全化に向けた取り組みを踏まえて予算編成がされております。

本町といたしましても、国の概算要求基本方針や、県の予算編成方針を把握し、第4次玄海町総合計画に掲げる基本目標の実現に向け、平成23年度から平成27年度の5年間の後期基本計画を着実に進めてまいりたいと考えております。

しかしながら、今後の地方財政が不透明なことから、後期基本計画に掲げている事業であっても、優先順位をつけて見直しを行い、また、国、県の施策、制度を十分に把握し、関係機関との連携を密にして、補助金等の積極的な確保に努めるとともに、電源立地地域対策交付金を事務事業の財源として積極的な活用を図るなど、総合計画の着実な実現に向けて、平成26年度の予算編成を行ったところでございます。

それでは、議案第21号 平成26年度玄海町一般会計予算につきまして、御説明申し上げます。

平成26年度玄海町一般会計予算は、歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ10,080,000千円とするものでございます。平成26年度の予算は、前年度比較で148.02%、3,270,000千円の増といたしておるところでございます。

本年度事業の主なものといたしましては、まず、住民サービスの向上を図るため、難視聴対策事業に66,633千円、行財政改革の推進を図るため、行政事務支援業務委託料に122,000千円、行政放送地デジ化運営事業に96,742千円、行政情報システムクラウド化事業に42,558千円、行政情報システム改修事業に34,436千円、総合計画に基づく行政の推進を図るため庁内情報化推進経費に15,903千円計上いたしております。

次に、道路の整備を図るため、核燃料サイクル交付金事業として、町道長倉～藤平線の道路整備に275,437千円、道路橋梁新設改良費として171,662千円を計上いたしております。

次に、命と財産を守るまちづくりを推進するため、地域防災対策事業として、587,164千

円を計上いたしております。

次に、子育て支援を図るため、児童館運営事業に20,996千円、高齢者、障害者の社会参加の充実を図るため、障害福祉サービス事業に132,900千円、保健医療の充実を図るため、子どもの医療費助成事業に20,922千円、予防接種事業に26,815千円を計上いたしております。

次に、産業振興対策として、次世代エネルギーパーク運営事業に93,909千円、元気1・2・3産業振興資金貸付事業に107,117千円、九州大学共同研究事業費に45,074千円、中山間地域直接支払事業に57,702千円、大型養殖いかだ設置補助事業に57,100千円などを計上いたしております。

定住政策、企業誘致対策として、定住促進事業に16,600千円、企業誘致対策事業に9,321千円、観光推進費として、観光費に36,590千円を計上いたしております。

次に、教育環境の整備対策として、町立小・中学校整備事業に3,649,508千円、小中一貫統合準備事業に11,927千円、学習支援員配置事業に36,367千円、小学校通学バス運行事業に33,218千円、タブレットPC活用研究事業に12,992千円、ゆとりを育む地域づくり対策としてコミュニティーセンター費に11,967千円、図書事業に6,397千円などを計上いたしております。

次に、特別会計予算について、御説明申し上げます。

まず、議案第22号 平成26年度玄海町国民健康保険特別会計予算でございますが、予算の総額は歳入歳出それぞれ1,002,000千円で、前年度比較103%、29,200千円の増といたしております。主な増の要因としては、保険給付費の増額等でございます。

次に、議案第23号 平成26年度玄海町介護保険特別会計予算でございますが、予算の総額は歳入歳出それぞれ583,000千円で、前年度比較で93.88%、38,000千円の減といたしております。主な減の要因としては、施設介護サービス給付費の減によるものでございます。

次に、議案第24号 平成26年度玄海町下水道事業特別会計予算でございますが、予算の総額は歳入歳出それぞれ250,000千円で、前年度比較95.08%、13,000千円の減といたしております。主な減の要因としましては、特定環境保全公共下水道事業整備事業費の減によるものでございます。

次に、議案第25号 平成26年度玄海町後期高齢者医療特別会計予算でございますが、予算の総額は歳入歳出それぞれ73,500千円で、前年度比較102.23%、1,600千円の増といたしております。主な要因としては、後期高齢者医療広域連合納付金の増によるものでございます。

最後に、議案第26号 平成26年度玄海町水道事業特別会計予算でございますが、収益的収入は398,164千円、支出は389,007千円、資本的収入は16,529千円、支出は87,993千円でございます。

なお、収益的収入は前年度対比246.42%、236,583千円の増、支出は前年度対比240.75%、227,426千円の増、資本的収入は前年度対比14.83%、94,890千円の減、支出は前年度対比78.97%、23,426千円の減といたしております。

収益的事業の主な事業費の増額理由といたしましては、平成26年度予算から適用される地方公営企業の会計制度の見直しによるものでございます。

資本的事業の主な事業費の減額理由といたしましては、水道施設建設改良費の減によるものでございます。

以上、今定例会提出しております各議案について、提案理由を申し上げました。どうか御審議の上、原案どおりの御決定をいただきますようお願い申し上げます。

○議長（上田利治君）

ここでお諮りいたします。本件につきましては、予算特別委員会に付託して審議したいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田利治君）

御異議なしと認めます。よって、議案第3号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定についてから、議案第26号 平成26年度玄海町水道事業特別会計予算までの以上24件につきましては、予算特別委員会に付託して審議することに決定いたしました。

以上をもって本日の議事日程は全部終了いたしました。よって、本日の会議はこれにて散会いたします。

午前10時2分 散会